

# 平成 24 年度地域密着型金融の推進に係る取組み状況

(平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月)

## しののめ信用金庫

### 目 次

- I. 平成 24 年度地域密着型金融の取組み状況
- II. 創業・新事業支援に係る制度融資の件数と残高

I. 平成24年度地域密着型金融の取組み状況【平成24年4月～平成25年3月】

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

項 目	取組み施策	平成24年4月～平成25年3月の進捗状況												
(1) 企業のライフステージ等に応じた支援														
<p>①創業・新事業支援</p> <p>創業・新事業支援の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域活性化に資する資金、新規業務への取組み（起業者）に対する資金等の支援商品の開発</li> <li>政策を反映した金融商品の積極的な販売</li> <li>行政等と連携した融資への取組み</li> <li>外部専門機関等との連携による創業支援スキームの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各地区の商工会議所や商工会、中小企業支援センター等と情報交換や連携強化を図り、創業・新事業支援を行いました。</li> </ul> <p>※ 平成24年度の創業・新事業支援制度資金の取扱実績については、「Ⅱ. 創業・新事業支援に係る制度融資の件数と残高」をご参照ください。</p>												
<p>②経営改善支援</p> <p>コンサルティング機能の発揮による取引先の経営改善支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方公共団体、中小企業関係団体等との連携によるビジネスマッチングや産学官連携による技術開発支援等を通じた新たな販路獲得等に向けた支援</li> <li>中小企業診断士、税理士等の知見を活用した収益性や財務等の改善支援</li> <li>コンサルティング機能を発揮し、個々の取引先の経営実態を踏まえた新規融資及び条件変更等の支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>選定した経営相談先110先の個別実態調査から明確となった問題点・経営課題に対して、経営改善指導や経営改善計画書策定等の支援を行った結果、2先の債務者区分についてランクアップを果たすことができました。</li> <li>経営相談先の経営改善計画の達成向上を図るために定期的にモニタリングを実施し、適宜適切な指導やアドバイスを行いました。</li> <li>平成24年11月5日、経営革新等認定支援機関（第1号）となりました。</li> </ul> <p>【平成24年度外部専門機関連携実績】</p> <table border="1" data-bbox="1328 719 2000 855"> <thead> <tr> <th>機関名</th> <th>事業名</th> <th>取扱先数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関東経済産業局</td> <td>中小企業支援ネットワーク強化事業</td> <td>7先</td> </tr> <tr> <td>国文省</td> <td>建設業経営戦略アドバイザー事業</td> <td>1先</td> </tr> <tr> <td>中小企業庁</td> <td>経営力強化保証制度</td> <td>1先</td> </tr> </tbody> </table>	機関名	事業名	取扱先数	関東経済産業局	中小企業支援ネットワーク強化事業	7先	国文省	建設業経営戦略アドバイザー事業	1先	中小企業庁	経営力強化保証制度	1先
機関名	事業名	取扱先数												
関東経済産業局	中小企業支援ネットワーク強化事業	7先												
国文省	建設業経営戦略アドバイザー事業	1先												
中小企業庁	経営力強化保証制度	1先												
<p>③事業再生・業務転換支援</p> <p>多様な再生スキームの活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業再生においては、事業価値が維持されている段階での早期再生と持続可能性のある事業への再構築を念頭に、対象企業の規模・特性等に応じてDES、DDS、DIPファイナンス等の再生手法を活用した支援</li> <li>必要に応じて、中小企業再生支援協議会や税理士等の外部専門機関と連携し、具体的な提案及び再生計画策定支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営相談先のうち、抜本的な再生手法が必要とされる対象先4先を経営支援先に認定し、出向もしくは派遣による支援を行いました。</li> <li>経営相談先の業況等に応じて、中小企業再生支援協議会と連携し、事業再生に向けた経営指導、アドバイス等を行いました。</li> <li>金融円滑化法の主旨に基づき、より具体的な再生が必要とされる先については、地域経済活性化支援機構や中小企業再生支援協議会と連携を図り取り組んでいます。</li> </ul> <p>【平成24年度事業再生実績】</p> <table border="1" data-bbox="1346 1118 1821 1222"> <thead> <tr> <th>機関名</th> <th>再生支援先数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域経済活性化支援機構</td> <td>1先</td> </tr> <tr> <td>中小企業再生支援協議会</td> <td>2先</td> </tr> </tbody> </table>	機関名	再生支援先数	地域経済活性化支援機構	1先	中小企業再生支援協議会	2先						
機関名	再生支援先数													
地域経済活性化支援機構	1先													
中小企業再生支援協議会	2先													
<p>④事業承継支援</p> <p>円滑な事業承継への取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各営業店の営業担当者に対する外部講師等を活用した事業承継支援研修等の実施</li> <li>取引先企業の事業承継やM&amp;A等に関するニーズや課題等の情報収集、及び外部専門機関との連携を強化し、円滑な事業承継支援体制の構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本部（経営相談部）内に事業承継に関する専担者を設置し、積極的に取組みを行っています。</li> <li>信金キャピタル㈱、㈱日本M&amp;Aセンター、㈱第一経営EM・アンド・エーセンター、㈱ベンチャートラスト・コンサルティング等の専門機関と適宜情報交換を実施しました。</li> <li>平成24年11月7日、中小機構関東より事業承継アドバイザーを講師として招き、営業店長向けに事業承継に関する研修会を実施しました。</li> </ul>												

## 1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

項目	取組み施策	平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月の進捗状況														
<p>⑤事業展開支援</p> <p>事業展開の活性化につながる多様なサービスの提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部専門機関等との連携を強化し、取引先企業の販路開拓・海外進出支援・産学官金連携、補助金申請、生産性改善等の支援実施</li> <li>北関東自動車道全線開通に伴う、高速道路ネットワークを活用した地域産業活性化へのサポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公的機関、外部専門機関等と連携し、取引先企業の販路開拓、海外進出支援、産学官金連携、補助金申請、生産性改善等の支援を実施しました。</li> <li>平成 24 年 4 月 11 日、海外進出支援業務の強化のため、㈱損保ジャパンと「業務提携に関する覚書」を締結しました。</li> </ul> <p>【平成 24 年度ビジネスマッチング取組み実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>カテゴリー</th> <th>取組件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>販路拡大</td> <td>31 件</td> </tr> <tr> <td>M&amp;A</td> <td>3 件</td> </tr> <tr> <td>海外進出支援</td> <td>4 件</td> </tr> <tr> <td>産学官連携</td> <td>11 件</td> </tr> <tr> <td>補助金申請</td> <td>7 件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>56 件</td> </tr> </tbody> </table>	カテゴリー	取組件数	販路拡大	31 件	M&A	3 件	海外進出支援	4 件	産学官連携	11 件	補助金申請	7 件	合計	56 件
カテゴリー	取組件数															
販路拡大	31 件															
M&A	3 件															
海外進出支援	4 件															
産学官連携	11 件															
補助金申請	7 件															
合計	56 件															
<p>⑥東日本大震災に伴う取引先の経営及び金融支援</p> <p>東日本大震災に伴う取引先の経営及び金融支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災により、企業運営に影響を受けていると考えられる取引先に対する、経営相談・改善支援・金融支援の方向性を明確化した支援体制の構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>震災により経営に影響を受けていると考えられる取引先に対して「東日本大震災取組方針協議書」を作成し、現状把握を行ったうえで、経営相談・経営改善等の支援を行いました。</li> <li>外部専門機関との連携を強化しつつ、震災による影響から、資金繰りに支障をきたしている取引先に対して金融支援を行いました。</li> <li>平成 24 年度融資実績 新規融資 2 件 25 百万円、条件変更 10 件 50 百万円</li> </ul>														

## 2. 地域の面的再生への積極的な参画

項目	取組み施策	平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月の進捗状況						
(1) 世界遺産登録活動を契機とする地域活性化への取組み								
<p>世界遺産登録活動を契機とする地域活性化への取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>NPO 法人「富岡製糸場を愛する会」の事務局運営における積極的な支援</li> <li>「とみおか観光まちづくり推進協議会」への職員派遣</li> <li>赤れんがローンの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「富岡製糸場」の世界遺産登録を推進する NPO 法人「富岡製糸場を愛する会」の事務局を努め、同会の運営における様々な活動の支援を行いました。</li> <li>平成 21 年 7 月より、地元富岡商工会議所主催「とみおか観光まちづくり推進協議会」へ役職員 3 名を派遣し、観光客等の受入体制づくりに地域の住民や各種団体とともに取組みました。</li> <li>平成 24 年 10 月 4 日、富岡市のご当地ナンバープレート事業に賛同し、富岡市内 5 店舗で使用している営業用原付バイク 13 台について、同ナンバープレートに変更しました。</li> <li>「富岡製糸場と絹産業遺産群」の印刷されたクリアファイルを作成し、平成 24 年 11 月 7 日より配布しています。(提案書入れ、粗品、当金庫の地域貢献活動情報発信ツールなどに利用)</li> </ul> <p>【年度別富岡製糸場の来場者数】</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>平成 22 年度</td> <td>206,103 人</td> </tr> <tr> <td>平成 23 年度</td> <td>231,391 人</td> </tr> <tr> <td>平成 24 年度</td> <td>287,338 人</td> </tr> </tbody> </table>	平成 22 年度	206,103 人	平成 23 年度	231,391 人	平成 24 年度	287,338 人
平成 22 年度	206,103 人							
平成 23 年度	231,391 人							
平成 24 年度	287,338 人							

2. 地域の面的再生への積極的な参画

項 目	取組み施策	平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月の進捗状況																								
<p>(2) 顧客組織を活用した多様な機会提供による取引先支援</p> <p>顧客組織を活用した多様な機会提供による取引先支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「富岡、高崎、藤岡、前橋地域における経済、金融情報並びに会員相互間における共通諸問題について情報交換等を行うことにより、会員相互の事業発展並びに地域振興に資すること」を目的に経営者懇談会を組織化しており、会員相互間の交流や勉強会等を通じて、地元企業におけるビジネスチャンスの拡大に取り組む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当金庫の経営者組織「経営者懇談会」を通じて、会員の方々への各種情報提供並びに情報交換の機会の提供、様々な勉強会等を行い、地元企業のビジネスチャンスの拡大に取り組みました。</li> <li>平成 24 年 7 月、経営者懇談会会員からの要望に基づき、会員相互交流や親睦を深めることを目的として、富岡・高崎・藤岡・前橋の会員名簿を作成し、全会員に配布しました。</li> </ul> <p>【平成 24 年度経営者懇談会開催の主な勉強会】</p> <table border="1" data-bbox="1294 435 2096 639"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>部会名</th> <th>講師</th> <th>演題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24. 10. 18</td> <td>前橋部会</td> <td>しのめ信用金庫常務理事</td> <td>「中小企業法務—債権回収と事業承継等について」</td> </tr> <tr> <td>H24. 11. 9</td> <td>高崎部会</td> <td>勤労・クリエイティブ・カンパニー</td> <td>「なるほど 目からウロコ こうすれば売れる」</td> </tr> <tr> <td>H24. 11. 20</td> <td>藤岡部会</td> <td>勤労・クリエイティブ・カンパニー</td> <td>「なるほど 目からウロコ こうすれば売れる」</td> </tr> <tr> <td>H24. 11. 28</td> <td>富岡部会</td> <td>信金中央金庫</td> <td>「東南アジア・中国情勢と信用金庫取引先の海外進出事例」</td> </tr> <tr> <td>H25. 2. 15</td> <td>4 部合同</td> <td>スポーツジャーナリスト</td> <td>「勝者の思考法」</td> </tr> </tbody> </table>	日付	部会名	講師	演題	H24. 10. 18	前橋部会	しのめ信用金庫常務理事	「中小企業法務—債権回収と事業承継等について」	H24. 11. 9	高崎部会	勤労・クリエイティブ・カンパニー	「なるほど 目からウロコ こうすれば売れる」	H24. 11. 20	藤岡部会	勤労・クリエイティブ・カンパニー	「なるほど 目からウロコ こうすれば売れる」	H24. 11. 28	富岡部会	信金中央金庫	「東南アジア・中国情勢と信用金庫取引先の海外進出事例」	H25. 2. 15	4 部合同	スポーツジャーナリスト	「勝者の思考法」
	日付	部会名	講師	演題																						
H24. 10. 18	前橋部会	しのめ信用金庫常務理事	「中小企業法務—債権回収と事業承継等について」																							
H24. 11. 9	高崎部会	勤労・クリエイティブ・カンパニー	「なるほど 目からウロコ こうすれば売れる」																							
H24. 11. 20	藤岡部会	勤労・クリエイティブ・カンパニー	「なるほど 目からウロコ こうすれば売れる」																							
H24. 11. 28	富岡部会	信金中央金庫	「東南アジア・中国情勢と信用金庫取引先の海外進出事例」																							
H25. 2. 15	4 部合同	スポーツジャーナリスト	「勝者の思考法」																							
<p>(3) 地域活性化につながる多様なサービスの提供</p> <p>①金融教育支援</p> <p>子育て支援と金融教育の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次世代育成対策推進法に基づく「しのめ信用金庫次世代育成支援行動計画」の役割職員への周知及び推進</li> <li>小中学校からの職場見学及び職場体験学習等の受入、小中学校へ対する金融教育実施の働きかけ</li> <li>地元在住の学生を対象としたインターン・シップの受入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「しのめ信用金庫次世代育成支援行動計画」を策定し、金庫職員の子育て支援、地元小中学校からの職場体験学習など、積極的に受入を行いました。</li> <li>地域に対する子育て支援の一環として、要請に応じて当金庫の営業店ロビーに地域の保育園や幼稚園の園児が描いた絵や作った作品等を展示しました。</li> </ul> <p>【平成 24 年度金融教育受入実績】</p> <table border="1" data-bbox="1328 863 2040 1002"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>実施内容</th> <th>学校数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生</td> <td>職場見学</td> <td>4 校</td> <td>117 人</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>職場体験学習 (1~2 日間)</td> <td>5 校</td> <td>16 人</td> </tr> <tr> <td>大学生</td> <td>インターン・シップ</td> <td>4 校</td> <td>8 人</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	実施内容	学校数	人数	小学生	職場見学	4 校	117 人	中学生	職場体験学習 (1~2 日間)	5 校	16 人	大学生	インターン・シップ	4 校	8 人								
	対象者	実施内容	学校数	人数																						
小学生	職場見学	4 校	117 人																							
中学生	職場体験学習 (1~2 日間)	5 校	16 人																							
大学生	インターン・シップ	4 校	8 人																							
<p>②金融サービスの提供</p> <p>地域を担う若い世代や高齢者への金融知識等の普及</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な年金相談会の開催</li> <li>お客さまのライフサイクルに応じた金融情報等の提供</li> <li>保険商品や投信の販売体制を整備し、金庫全体のスキルアップに取り組む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的に年金相談会を開催し、お客さまの年金受給手続きを始め、老後のライフプランを踏まえた生活設計相談等に対応しました。</li> <li>年金会員「ひまわり会」の方を対象に「石川さゆり」コンサートを開催しました。 平成 24 年 9 月 12 日前橋西地区、平成 24 年 9 月 19 日前橋東地区、1 日 2 公演、総来場者数 3,932 人</li> </ul> <p>【平成 24 年度年金相談会実施実績】</p> <table border="1" data-bbox="1328 1230 2018 1299"> <thead> <tr> <th>実施店舗数</th> <th>開催回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>58 店舗</td> <td>118 回</td> <td>1,377 人</td> </tr> </tbody> </table>	実施店舗数	開催回数	参加者数	58 店舗	118 回	1,377 人																		
実施店舗数	開催回数	参加者数																								
58 店舗	118 回	1,377 人																								

### 3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信・金融サービスの提供

項目	取組み施策	平成24年4月～平成25年3月の進捗状況
(1) ホームページやディスクロージャー誌等における積極的な情報開示		
ホームページやディスクロージャー誌等における積極的な情報開示	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページやディスクロージャー誌等を通じて、当金庫の経営内容や地域貢献活動等について、わかりやすい情報開示を行う。</li> <li>情報発信を通じて、当金庫の地域密着型金融の取組みに対する利用者の理解を深めるとともに、地域における当金庫の評価や信頼度の向上に努める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年7月13日、信用金庫法第87条第1項第6号の規定に基づき、2012年版ディスクロージャー誌を開示しました。同日、お客さま目線で作成した2012年版ミニディスクロージャー誌も開示しています。</li> <li>平成24年11月28日、平成24年度上半期の経営状況等を記した2012年度半期ディスクロージャー誌を開示しました。</li> </ul>
(2) 各種メディア媒体を活用した積極的な情報発信		
各種メディア媒体を活用した積極的な情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種メディア媒体を通じて、当金庫の地域密着型金融の取組み等について積極的な情報発信を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種メディア媒体を使用した情報発信については、発信内容や有効性等について検討を行い、適宜情報を発信しました。(上毛新聞での毎月1回の取扱商品広告、富岡市・藤岡市の広報誌での毎月1回の「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録応援広告など)</li> </ul>

### 4. 将来の成長可能性を重視した融資等に向けた取組み

項目	取組み施策	平成24年4月～平成25年3月の進捗状況																					
(1) 企業の成長可能性を重視した融資商品の開発																							
企業の成長可能性を重視した融資商品の開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>当金庫の融資商品を活用した積極的な資金供給</li> <li>地域活性化に資する融資商品、新規事業への取組み(起業者)への融資商品の開発</li> <li>適債基準に適合する企業への私募債の推進</li> <li>キャッシュフロー重視の融資審査を通じて、事業実態及び事業特性を踏まえた資金供給</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業の経営課題への取組みや事業の将来性を重視した目利き審査に基づく企業支援資金「きずな」を開発し、平成24年4月より取扱いを開始しました。</li> <li>事業継続の安定化の支援を目的に、平成24年10月1日より新商品「事業継続サポートプラン」の取扱いを開始しました。</li> <li>地域経済の活性化と持続的な発展に貢献するため、地域活性化応援資金「赤れんがローン」の商品内容を一部改正し、取扱い範囲の拡大を図りました。</li> </ul> <p>【平成24年度主な融資商品の貸出実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>商品名</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TOP30</td> <td>43件</td> <td>437百万円</td> </tr> <tr> <td>TOP50</td> <td>23件</td> <td>263百万円</td> </tr> <tr> <td>セーフティネット保証</td> <td>324件</td> <td>2,755百万円</td> </tr> <tr> <td>震災復興応援資金</td> <td>2件</td> <td>25百万円</td> </tr> <tr> <td>成長基盤強化応援融資</td> <td>26件</td> <td>1,952百万円</td> </tr> <tr> <td>きずな</td> <td>232件</td> <td>506百万円</td> </tr> </tbody> </table>	商品名	件数	金額	TOP30	43件	437百万円	TOP50	23件	263百万円	セーフティネット保証	324件	2,755百万円	震災復興応援資金	2件	25百万円	成長基盤強化応援融資	26件	1,952百万円	きずな	232件	506百万円
商品名	件数	金額																					
TOP30	43件	437百万円																					
TOP50	23件	263百万円																					
セーフティネット保証	324件	2,755百万円																					
震災復興応援資金	2件	25百万円																					
成長基盤強化応援融資	26件	1,952百万円																					
きずな	232件	506百万円																					
(2) 職員における企業の成長可能性等の評価能力の向上																							
職員における企業の成長可能性等の評価能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>審査及び評価能力向上のための継続的な研修会・勉強会やトレーニー等の実施</li> <li>金融円滑化法の主旨を踏まえ、適切な金融仲介機能を発揮する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間計画に基づき、階層別の集合研修や融資トレーニー、融資関連部署による臨店指導、また外部専門機関等の勉強会等を実施し、職員における審査能力や評価能力の底上げと平準化を図りました。</li> </ul>																					

Ⅱ. 創業・新事業支援に係る制度融資の件数と残高

(単位:百万円)

商品名	平成 24 年度取扱実績		平成 25 年 3 月末現在融資残高	
	件数	金額	件数	金額
創業関連保証	—	—	8	26
前橋市起業家独立開業支援資金	16	103	106	534
高崎市新分野進出資金	—	—	2	11
高崎市創業支援資金	11	62	22	98
群馬県創業者支援資金	—	—	59	132
群馬県創業者支援資金再チャレンジ資金	8	49	59	228
埼玉県起業家育成資金(新事業創出)	—	—	2	5
埼玉県起業家育成資金(独立開業)	—	—	2	9
合計	35	214	260	1,047